

平成 2 5 年度  
北しりべし廃棄物処理広域連合温暖化対策推進実行計画  
推進状況

1. 実行計画の削減目標

平成 2 3 年度を基準年度として、計画期間の最終年度である平成 2 9 年度の二酸化炭素排出量を 5 %削減する。

(計画期間：平成 2 5 ～ 2 9 年度)

2. 二酸化炭素排出量の削減結果

表 1. 二酸化炭素排出量 (トン-CO<sub>2</sub>)

	2011 (H23) 年度	2013 (H25) 年度	増減量	増減率 (%)
二酸化炭素排出量	21, 214	20, 814	▲400	▲1. 89

表 2. 調査項目別の排出量 (トン-CO<sub>2</sub>)

調査項目	2011 (H23) 年度	2014 (H25) 年度	増減量	増減率 (%)
可燃ごみ	22, 542	21, 774	▲ 768	▲ 3. 41
黒鉛電極	15	0	▲ 15	▲100. 00
灯油	291	1, 053	762	261. 86
ガソリン	9	5	▲ 4	▲ 44. 44
軽油	33	39	6	18. 18
購入電力	316	451	135	42. 72
水道	10	9	▲ 1	▲ 10. 00
売却電力	▲ 2, 002	▲ 2, 517	▲ 515	25. 72
合計	21, 214	20, 019	▲ 400	▲1. 89

3. 結果の評価

平成 2 5 年度における二酸化炭素排出量は 2 0, 8 1 4 トンで、基準年度の平成 2 3 年度と比較すると 4 0 0 トン減少し、増減率は 1. 9 %減であった。(表 1)

調査項目別では、灯油、軽油及び購入電力が増加しているが、その他の項目では減少し、順調に削減が進んでいる。(表 2)